

2020年12月25日

No. 20-327

株式会社 伊予銀行

コモディティ・デリバティブに取り組みました！

～お客さまに提携銀行を紹介し、最適なリスクヘッジソリューションを提供～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、株式会社あおぞら銀行（東京都千代田区、代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 谷川 啓）との「コモディティ・デリバティブ取引に係る顧客紹介に関する覚書」に基づき、一番運輸株式会社様（大分県大分市、代表取締役社長 藤田 憲靖様）を紹介し、コモディティ・デリバティブ契約が成立しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

コモディティ・デリバティブとは、燃料・原材料費などの、相場変動により経営の不安定要素となりうるコモディティ（商品）の、将来にわたる価格変動リスクをヘッジするためのオーダーメイド型の金融派生商品です。

今回のような原油を対象にしたデリバティブ取引は、運輸業界において、原油価格の上昇にともなう燃料費の増加を運賃に転嫁できない、あるいは転嫁するまでに時間が掛かることなどが原因で利益が減少してしまう事業者さまの燃料費を平準化することで、経営を安定させるリスクヘッジツールとして有効にご利用いただけます。

当行は、地域金融機関として、多様化・高度化するお客さまの経営課題に対して、最適なソリューション提供に努めてまいります。



以上